

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ナーシングデイやすらぎ		
○保護者評価実施期間	2026年1月22日		～ 2026年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年1月22日		～ 2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月28日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の配置数が充実しています。	必ず1対1以上の個別対応を行っています。	体調変化の早期発見を実施しながら、悪化の予防もしくは体調を整えて帰宅していただけるように継続し続けます。
2	児童の特性に応じた専門性のある支援を提供しています。	保育士・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護福祉士などによる専門性を活かした支援を行っています。	児の強みが何かを五感を刺激しながら探り続けます。
3	地域の他の児童と活動する機会があります。	地域のイベントには積極的に参加するようにしています。	地域ボランティアの味噌づくり体験やバルーンアートのボランティアなど体験できることにどんどん参加したいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族なども参加できる研修会や情報提供の機会が少ない。	特に課題というようには捉えておりません。ご利用中は親御さんに安心してご自身の時間や、きょうだい児と過ごすことができる時間も大切だと考えています。	今後も情報提供をしてゆきたいと思います。
2			
3			